Cache-A Web GUI 日本語化の手順

このドキュメントは、日本語ファイル群を追加し設定を変更することによって、Cache-Aの管理画面(Web GUI)を日本語化する方法を説 明したものです。必ず、このドキュメントの内容を読んでから作業を行って下さい。ターミナルの操作に慣れている方以外は、Macや WindowsのSFTPクライアントアプリケーションのご利用をお勧めします。作業が不安な場合は、販売店または株式会社アスクにご相談下さい。Cache-A 安心パックをご購入頂いている方には、無償でシステムアップデートと日本語化サービスをセンドバックで提供しています。

■注意事項

※1:日本語化ファイルは、株式会社アスクが独自に制作したものであり、Cache-A社純正のファイルではありません。

※2:日本語化ファイルをインストールした場合、動作を完全に保証する物ではありません。

※3:この作業におけるデータの消失やシステムの破損などの責任は負いかねます。

※4:この文書で紹介している各アプリケーションの詳細な使用方法は、アプリケーションのマニュアルやヘルプをご覧下さい。

※5:この作業ではrootユーザーで接続していますので、必要なファイルなどを誤って削除してしまった場合、Cache-Aシステムが正常に動作しなくなる可能性があります。十分に注意して作業を行って下さい。

■作業内容

1)日本語化ファイルのダウンロード

ASK DCC Webサイト (http://www.ask-dcc.jp/download/cache-a.html) から日本語化ファイル (**CA_jp_kit.zip**) をダウンロードし、 解凍してください。解凍すると**japanese.php**と**japanese**フォルダが生成されます。japaneseフォルダには以下のファイルが含まれてい ます。

dialog.php、schedule.php、config_settings.php、index.php、login.php、admin.php

2) SFTPクライアントソフトウェアでCache-Aに接続

日本語化の作業は、SSHでCache-Aに接続し、一般的なUNIXコマンドを使用して行う事ができます。 ターミナルでの作業が困難な場合は、SFTPクライアントソフトウェアを使用することにより、比較的簡単に作業を行う事ができます。 このドキュメントではSFTPクライアントソフトウェア『CyberDuck』を使用した手順を説明します。

CyberDuckは次のURLからダウンロードする事が可能です。http://cyberduck.ch/ Cache-Aへの接続方法は、下のスクリーンキャプチャを参考にして下さい。 ※設定内容はWindowsの場合も同じです。 ※サーバのアドレスはご利用中のIPまたはホスト名を入力して下さい。

SFTP (SSH	による暗号化 FTP) (
++		
9-A.	pro-caches.local.	
URL :	sftp://root@pro-cache5.low/html/include/languages	
ユーザ名:	root	
パスワード:	•••••• <	
	🗌 Anonymous ログイン	
	🗹 キーチェーンに追加する	
▼ 詳細設定	? キャンセル 接続	
パス:	/var/www/html/include/languages/	
接続モード:	デフォルト	× v
エンコーディング:	デフォルト	•
	 公開鍵認証を使用する 	
	秘密鍵が選択されていません	

3)日本語化ファイルをCache-Aにコピー

1で解凍したjapanese.phpおよびjapaneseフォルダとその中身を、Cache-Aの以下のディレクトリにコピーして下さい。 /var/www/html/include/languages/

※正しくコピーされた場合、下図のようなディレクトリ構成になります。

00	🍐 pro-cache5.local Sf	TP (Get a donati	on key!)			
新規接続 クイック接続	 アクション 更新 	<u>//</u> 編集	接続解除			
🕮 🔺 🕨 📋 /var/www/html/include/languages 🛟 🔺 Q						
7ァイル名	▲ サイズ	変更日				
🕨 🚞 english		4.0 KB 11/07/01 0:30				
🐑 english.php		7.0 KB 11/10/24 15:38				
🕨 🚞 japanese		4.0 KB 10/05/27 14:17				
🐑 japanese.php		7.7 KB 11/07/20 11:22				
			_			
4 ファイル			<u>A</u>			

4) application_top.phpの書き換え

/ver/www/html/include/**application_top.php**を選択し、上の編集アイコンをクリックすると、外部エディタが開き編集可能になります。

application_top.phpの29行目、englishをjapaneseに書き換えて保存してください。

define('DEFAULT_LANGUAGE', 'english'); \rightarrow define('DEFAULT_LANGUAGE', 'japanese');

0 0	🍐 pro-cache5.local SFT	P (Get a donation key!)
新規接続 クイック接続	 アクション 更新 	● ■ ■ ■ ■ ■ ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●
(m) () /var/w	ww/html/include	÷ 🔺 Q
ファイル名	▲ サイズ	変更日
🐑 application_bottom.php	6	5 B 08/05/07 7:17
🐏 application_top.php	4.6	KB 11/08/08 9:25
functions	4.0	KB 11/04/01 8:29
▶ 🚞 languages	4.0	KB 11/09/13 11:13
イファイル		<u>A</u>
477170		

5)再起動/再接続

クライアントコンピュータのブラウザを再起動してから再接続し、Web GUIが日本語になっている事を確認してください。